

## 令和2年度消防費歳出予算（案）の概要について

(単位：千円)

区分	令和2年度予算額	平成31年度予算額	比較	
消 防 費	1,299,825	1,065,573	234,252	21.98%
01 常備消防費	919,998	998,726	△ 78,728	△7.88%
一般職人件費	670,005	668,461	1,544	0.23%
消防事務費	4,931	4,222	709	16.79%
消防・救急活動費	31,242	31,115	127	0.41%
職員研修費	5,549	5,153	396	7.68%
消防庁舎管理費	16,330	13,462	2,868	21.30%
消防庁舎等整備事業	153,317	266,773	△ 113,456	△42.53%
消防車両管理費	38,624	9,540	29,084	304.86%
02 非常備消防費	15,413	15,977	△ 564	△3.53%
消防団員活動費	14,142	14,384	△ 242	△1.68%
消防団施設管理費	373	496	△ 123	△24.80%
消防団車両管理費	898	1,097	△ 199	△18.14%
03 消防施設費	21,797	12,760	9,037	70.82%
消火栓等維持管理費	846	838	8	0.95%
消火栓等整備事業	10,785	11,922	△ 1,137	△9.54%
消防車両等整備事業	10,166	0	10,166	/
04 水防費	705	705	0	0.0%
05 災害対策費	341,912	37,405	304,507	814.1%
一般会計歳出合計	25,980,000	24,450,000	1,530,000	6.26%
消防費の割合	5.00%	4.36%		0.65%

(単位：千円)

30 年度	消防費合計の当初予算額	807,183	=	消防費の割合
	一般会計歳出合計の当初予算額	23,100,000		3.49%
29 年度	消防費合計の当初予算額	766,153	=	消防費の割合
	一般会計歳出合計の当初予算額	23,690,000		3.23%

## 令和2年度主な消防歳出予算（案）について

## ○常備消防費（消防・救急活動費）

事業概要		予算額(円)
・委託料	三者間同時通訳委託料	330,000
〃	人工呼吸器保守点検委託料	178,200
・備品購入費	胴付長靴レスキューウェーダー ×6	165,000
〃	墜落制止用器具 ×80	968,000

## ○常備消防費（消防庁舎管理費）

事業概要		予算額(円)
・需用費	自動火災報知設備（受信機）	902,000
〃	A訓練塔降下板交換修繕（2枚）	980,100

## ○常備消防費（消防庁舎等整備事業）

事業概要		予算額(円)
・委託料	※消防署塚越分署建設工事監理（R2年度分）	5,366,592
・工事請負費	※消防署塚越分署建設工事（R2年度分）	132,000,000

※2年間（H31.R2）の継続事業

## ○常備消防費（消防車両管理費）

事業概要		予算額(円)
・需用費	はしご2オーバーホール	30,286,300

## ○非常備消防費（消防団員活動費）

事業概要		予算額(円)
・備品購入費	チェーンソーチャップス ×6	77,880
〃	消防用ホース ×12	514,800

## ○消防施設費（指揮車整備事業）

事業概要		予算額(円)
・備品購入費	指揮車購入費	10,165,760

## 令和元年中の火災・救急の概要について

## 1 火災について

## ① 年別火災状況

年 別	火 災 件 数								焼 損 床 面 積 (m <sup>2</sup> )	死 者	負 傷 者
	合 計	火 災 種 別									
		火 元 建 物					車 両	そ の 他			
		小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					
令和元年	15	11	0	1	4	6	1	3	165.0	1	0
平成30年	7	4	1	0	1	2	0	3	337.0	0	3
前 年 比	8	7	-1	1	3	4	1	0	-172.0	1	-3

## ② 火災原因

年 別	た ば こ の 不 始 末	コ ン ロ	電 灯 ・ 電 話 線 等 の 配 線	ス ト ー ブ	た き 火	放 火	放 火 の 疑 い	火 遊 び	そ の 他	不 明	合 計
令和元年	3	2	1	0	0	2	1	0	2	4	15
平成30年	0	1	2	0	0	1	1	0	0	2	7
前 年 比	3	1	-1	0	0	1	0	0	2	2	8

## ③ 地区別火災件数

年 別	錦町	北町	中央	南町	塚越	合計
令和元年	3	5	3	1	3	15
平成30年	2	1	3	0	1	7
前 年 比	1	4	0	1	2	8

## 2 救急について

### ○救急統計

救急出動件数及び搬送人員

	出動件数	搬送人員
令和元年	4,098 件	3,518 件
平成30年	4,117 件	3,419 件
増減	-19 件	99 件
%	-0.5%	2.8%

事故種別別 出動件数 (件)

	合計	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師搬送	資材搬送	その他
令和元年	4,098	48	0	0	227	23	16	634	50	38	2,852	171	0	0	39
平成30年	4,117	40	0	0	218	35	13	629	55	43	2,897	141	0	1	45
増減	-19	8	0	0	9	-12	3	5	-5	-5	-45	30	0	-1	-6
%	100.0%	1.2%	0.0%	0.0%	5.5%	0.6%	0.4%	15.5%	1.2%	0.9%	69.6%	4.2%	0.0%	0.0%	1.0%

事故種別搬送人員 (人)

	合計	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他
令和元年	3,518	1	0	0	226	22	15	577	31	19	2,452	175
平成30年	3,419	0	0	0	205	35	13	549	29	25	2,419	144
増減	99	1	0	0	21	-13	2	28	2	-6	33	31
%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	0.6%	0.4%	16.4%	0.9%	0.5%	69.7%	5.0%

傷病程度別搬送人員 (人)

	合計	軽症	中等症	重症	死亡	その他
令和元年	3,518	2,023	1,251	214	30	0
平成30年	3,419	1,986	1,183	226	24	0
増減	99	37	68	-12	6	0
%	100.0%	57.5%	35.6%	6.1%	0.9%	0.0%

年齢区分別搬送人員 (人)

	合計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
令和元年	3,518	28	165	103	1,253	1,969
平成30年	3,419	23	161	112	1,204	1,919
増減	99	5	4	-9	49	50
%	100.0%	0.8%	4.7%	2.9%	35.6%	56.0%

○搬送医療機関

医療機関名称	令和元年	平成30年	前年比	割合
戸田中央総合病院(戸田市)	1,283	1,172	111	36.5%
済生会川口総合病院(川口市)	449	402	47	12.8%
蕨市立病院(蕨市)	382	482	-100	10.9%
中島病院(戸田市)	302	317	-15	8.6%
益子病院(川口市)	201	198	3	5.7%
かわぐち心臓呼吸器病院(川口市)	146	150	-4	4.2%
川口市立医療センター(川口市)	144	119	25	4.1%
公平病院(戸田市)	72	50	22	2.0%
秋葉病院(さいたま市)	67	75	-8	1.9%
安東病院(川口市)	63	64	-1	1.8%
板橋中央総合病院(東京都)	59	38	21	1.7%
川口市立医療センター救命救急センター(川口市)	56	42	14	1.6%
帝京大学付属病院(東京都)	39	25	14	1.1%
埼玉協同病院(川口市)	34	54	-20	1.0%
高島平中央総合病院(東京都)	30	26	4	0.9%
斎藤記念病院(川口市)	22	21	1	0.6%
川口工業病院(川口市)	14	19	-5	0.4%
埼玉県立小児医療センター(さいたま市)	13	10	3	0.4%
三愛病院(さいたま市)	11	10	1	0.3%
その他	131	145	-14	3.7%
合 計	3,518	3,419	99	

## 令和2年春季全国火災予防運動実施要綱

### 1 目的

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とする。

### 2 防火標語 「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

### 3 実施期間

令和2年3月1日（日）から3月7日（土）までの7日間

### 4 本予防運動中の重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- (3) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (4) 特定防火対象物における防火安全対策の徹底
- (5) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (6) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

### 5 蕨市において実施する内容

- (1) 住宅用火災警報器の設置の徹底及び適切な維持管理の周知及び経年劣化した住宅用火災警報器の交換の促進とたばこ火災・放火火災にかかる注意喚起広報を蕨駅改札にてPRする

※3月2日（月）16時～蕨駅改札に於いて実施予定

- (2) 放火防止対策を広報する
- (3) 蕨駅・市役所庁舎及び消防庁舎に火災予防横断幕・懸垂幕を掲げる
- (4) 防災無線により広報する
- (5) 消防車両・消防団車両・危険物運搬車両にてステッカーを貼付し、消防車両・消防団車両にて適宜広報する
- (6) 広報わらびに火災予防啓発文を掲載する
- (7) ホームページにて住宅用火災警報器の普及啓発及び点検、交換の促進
- (8) わらびケーブルテレビにて火災予防運動を周知する
- (9) 住宅防火「いのちを守る7つのポイント」を活用し広報する

# 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

## — 3つの習慣・4つの対策 —

### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器等を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

## 消防委員の参加行事について

- 埼玉県消防協会蕨戸田支部消防特別点検 蕨市立中央小学校  
令和元年11月10日（日） 午前9時～午前11時



- 蕨市消防歳末特別警戒及び市長巡視 消防署（本署・分署）・消防団第1～6分団  
令和元年12月27日（金） 午後7時50分～午後9時





- 蕨市消防出初式                      蕨市消防署（本署敷地内・車庫裏）  
令和2年1月12日（日）              午前9時～午前10時30分



- 蕨市消防団員家族交流会              蕨市民会館  
令和2年2月16日（日）              午後5時～午後7時

